

新しい先生が来ました！

木古内町のみなさま、はじめまして。6月22日より金曜午後の内科外来を担当することになりました、奈良原裕(ならはらゆたか)と申します。

私は、一般企業に約5年間勤めたのちに医学部へと入り直し、卒業後は救急と外科を研修し、現在は内科と心臓血管外科の二足のわらじを履いております。

私自身は北海道での勤務は初めてであり、木古内町のことや土地や歴史を知るにつれ、この病院で働けることがとても楽しみになっています。外来では、具合の悪い原因を見つけるだけでなく、長いあいだ患っている持病と日々の生活の中でいかにバランス良く付き合っていくかを患者様、ご家族様と一緒に考えていけたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



内科医 奈良原 裕

透析患者の内服管理と送迎について

このほど、札幌市にて第23回北海道国保地域医療学会が開催され、本年も4名が参加しポスター発表しました。当院では、職員の知識や医療の質の向上を目的に、学会には積極的に参加しています。今回は、渥美大五看護師が発表した「地域の高齢化における透析患者の内服管理と送迎」について紹介します。

透析患者様の多くは、平均10剤以上の薬を内服しているため内服管理が重要となります。飲み忘れや間違えて内服すると、効果が薄れ体調が悪くなる場合があります。このため、一度に服用する薬を1袋ごとにまとめることで、正しい服用につながるかを調査しました。調査にあたり、飲み忘れが多い方は家族の協力と処方日数を少なくしました。この結果、飲み忘れはゼロにはならなかったものの、大きな効果が得られました。

現在、当院では福島町まで透析専用バスで戸口からの送迎を行い、利用者は福島町6名、知内町7名、木古内町3名となっています。このことから、当町以外の患者様は送迎があることで、入院の必要がなくなり生活の質の向上が図られており、地域間における透析治療の格差に貢献していることを発表しました。

次回は小沢先生が発表した「木古内町と周辺地域における体重と健康障害」です。

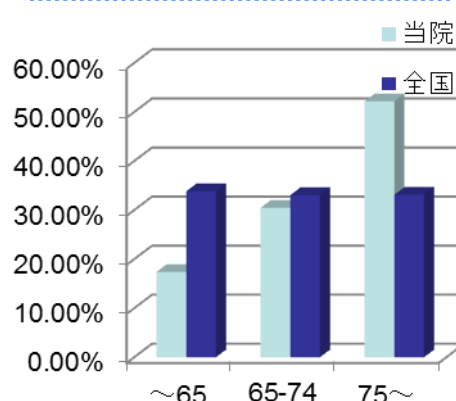


病院理念

「保健・医療・福祉の連携により住民の幸せに貢献します」

診療予約については

01392-2-4895
(ヨヤクゴ-)



当院と全国の患者年齢割合



先発医薬品と後発医薬品（第2回）

今回は先発医薬品についてのお話でしたが、今回は後発医薬品について説明したいと思います。

後発医薬品は先発医薬品の特許期間終了により、独占販売できる制限が無くなり、市場に出回る（概ね10年程度）ようになります。すでに有効性、安全性が確認されていることから、後発医薬品を販売するための承認申請にかかる手間や費用を低く抑えることができるため、価格は先発医薬品よりも安く設定されます。

価格が安く設定されても、利益が見込める成分に対しては多数の製薬会社から販売されます。逆に利益が見込めない品目については特許期間終了後も後発医薬品が存在しない場合があります。

政府は後発医薬品の使用率目標を掲げ医療機関に対して一定の割合以上、後発医薬品を使用した場合にはインセンティブを与えるなどして普及促進に力をいれています。これは患者様の個人負担額を減らすだけでなく、医療保険財政の改善にもつながるからです。日本の医療保険制度は国民皆保険で、すべての国民が何らかの公的保険に加入し、お互いの医療費を支え合う仕組みです。誰でも平等に医療が受けられる優れた制度なのですが、医療費を支える側の現役世代の人口が減る一方、高齢者の医療費は増加する傾向で、国民皆保険の存続が危惧され始めています。そこで政府は医療費の伸びを少しでも減らそうと、価格の安い後発医薬品を推進しようとしています。



新人紹介



よろしく
お願いします



看護師

新家 梨沙さん

木古内町出身

看護助手募集

当院では、看護業務を補助する非常勤職員を募集しています。

病院での仕事に興味がある方、子育てが一段落し仕事を探している方は、お気軽にご相談ください。

- 募集数 2名
- 給与 133,400円/月額
- 賞与 2.5月/年
- 休日 週休二日制
- その他 昇給あり
- 担当 尾坂（おざか）まで



日本医療機能評価機構
認定第 JC1983 号

機能種別版評価項目3rdG : Ver.1.0

木古内町国民健康保険病院

次回発行は、
平成30年11月1日を予定しています。

<お問い合わせ先>

木古内町国民健康保険病院

住所：木古内町字本町710番地

電話：01392-2-2079

FAX：01392-2-6025